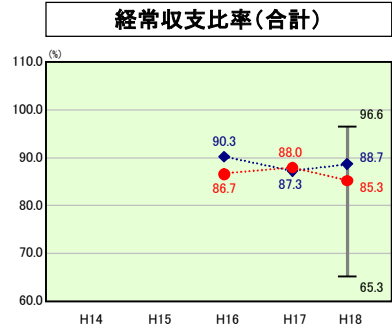


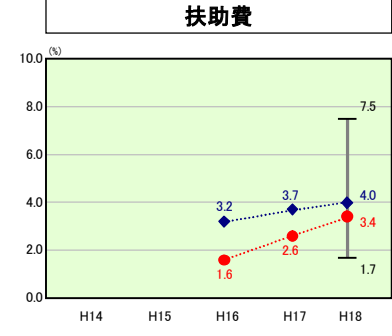
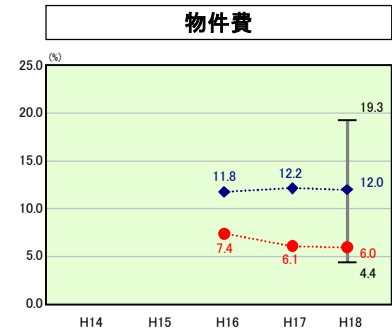
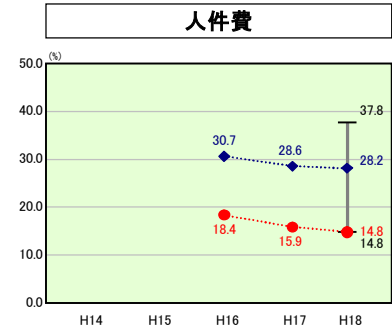
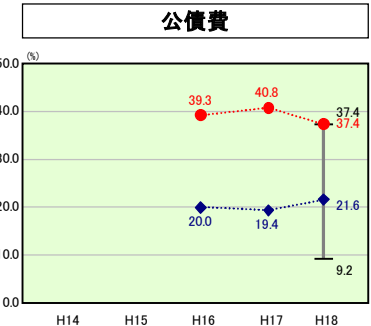
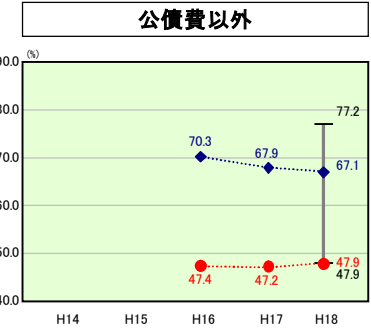
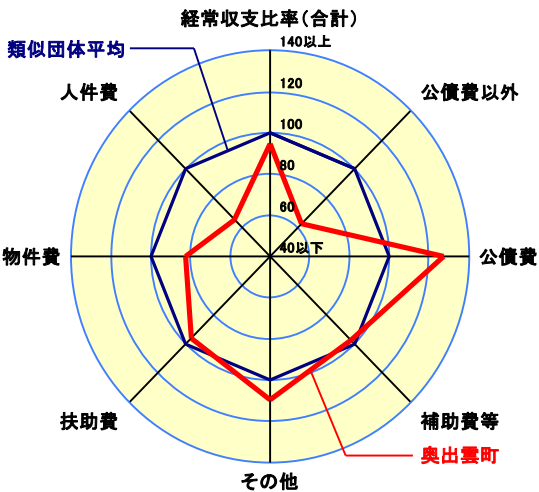
# 歳出比較分析表(平成18年度普通会計決算)

島根県 奥出雲町

## 経常収支比率の分析



人口	15,806人(H19.3.31現在)
面積	368.06 km <sup>2</sup>
歳入総額	17,578,079千円
歳出総額	17,315,294千円
実質収支	222,339千円



- ※1 本レーダーチャートは、当該団体と類似団体平均値より算出した偏差値をもとにチャート化したものである。(偏差値は平均を100としている。)
- ※2 当該団体の八角形が平均値の八角形より内側にあるほど、歳出抑制等により財政構造に弾力性があることを示している。
- ※3 類似団体とは、人口および産業構造等により全国の市町村を35のグループに分類した結果、当該団体と同じグループに属する団体を言う。

### 分析欄

【人件費】 合併による新町発足以降、退職者の大半を不補充としており、集中改革プランで定めた平成21年度までに職員数の約7%削減」という目標を前倒しで達成しており、人件費の経常収支比率は類似団体中で最も低く抑えている。今後もスリムで効率的な組織作りを努めたい。

【物件費】 かねてから徹底した事務の効率化を進めており、指数は類似団体内、低い方から2番目となっている。今後も、施設維持保守契約の一元化や事務機種のリース単価の見直し、借地料単価の見直し等により、更に経常経費の削減に努めたい。

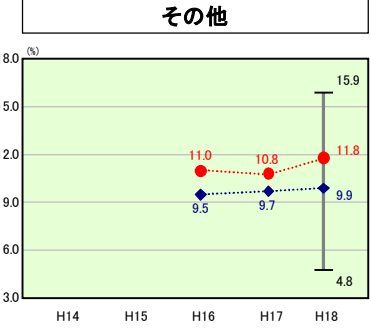
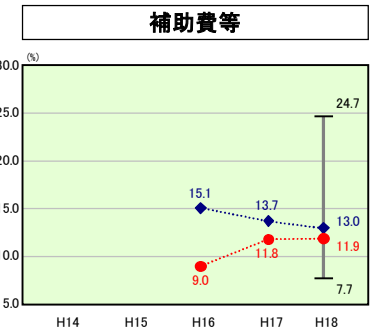
【扶助費等】 類似団体平均との差はわずかであるが、全国平均からはかなり低い水準である。なお、H19年度からは県から福祉事務所事務移管を受け、指数が上昇するものと予想される。

【補助費等】 類似団体との比較では平均以下であるが、全国平均との比較ではむしろ高くなっている。町民へのサービスに直結する項目であり、一律に削減することは難しいが、人件費的要素を含む各種団体補助金や政策的補助金については、毎年見直しを行い、適正な水準としたい。

【公債費】 普通会計での借債償還費に加え、合併による一部事務組合の公債費の純増、また近年は簡易水道事業、下水道事業、病院事業等各特別会計で大型の投資事業を集中的に行ってきたため、非常に高い水準となっているが、平均値が上昇したため、指数としては前年度からは若干改善した。しかし、今後H22年頃までの数年間で償還のピークであることから、当面は高い水準で推移することになると予想される。H19年度から制度が始まった公的資金補償金免除繰上償還の制度も活用するなど、今後も償還額が増えることから計画的な繰上償還等により公債費の適正化を図りたい。

【その他】 特別会計に対する繰出金が多額であるため指数が高くなっている。特に、簡易水道特別会計についてはH19年度から、下水道の各特別会計についてはH20年度から旧町間で異なっていた料金体系の一本化を図った。更に、独立採算の原則に立ち返った料金水準に向け検討している。

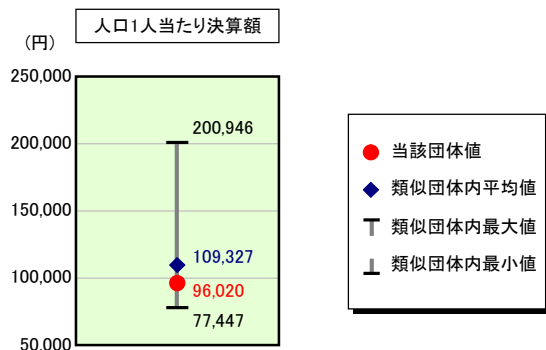
【普通建設事業費】 合併直後であり、旧町間の格差を正し新町一体化のための投資事業が多かったことから、前年度より大幅に上昇した。H19年度も引き続き大型の投資事業を実施中であるため高い水準にとどまると予想されるが、それ以降は中期財政計画に基づき、順次普通建設事業費を抑えていく方針である。



# 歳出比較分析表(平成18年度普通会計決算)

島根県 奥出雲町

## 人件費及び人件費に準ずる費用の分析



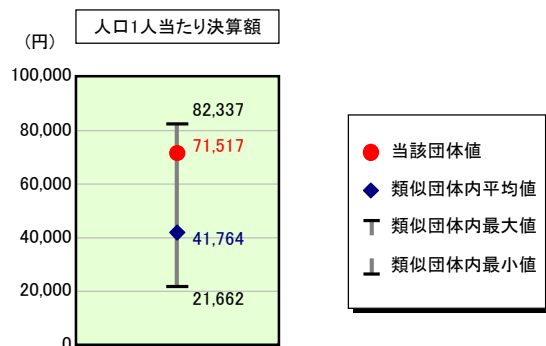
### 人件費及び人件費に準ずる費用

項目	当該団体決算額 (千円)	人口1人当たり決算額		
		当該団体 (円)	類似団体平均 (円)	対比 (%)
人件費	1,290,523	81,648	93,600	▲ 12.8
賞金 (物件費)	42,751	2,705	5,578	▲ 51.5
一部事務組合負担金 (補助費等)	195,768	12,386	13,389	▲ 7.5
公営企業 (法適) 等に対する繰出し (補助費等)	50,860	3,218	1,294	148.7
公営企業 (法適) 等に対する繰出し (投資及び出資金・貸付金)	-	-	-	-
公営企業 (法非適) 等に対する繰出し (繰出金)	44,795	2,834	3,587	▲ 21.0
事業費支弁に係る職員の人件費 (投資的経費)	73,215	4,632	1,666	178.0
▲退職金	▲ 180,227	▲ 11,402	▲ 9,786	16.5
合計	1,517,685	96,020	109,327	▲ 12.2

### 参考

項目	当該団体	類似団体平均	対比 (差引)
人口1,000人当たり職員数 (人)	8.54	10.16	▲ 1.62
ラスパイレス指数	91.7	95.1	▲ 3.4

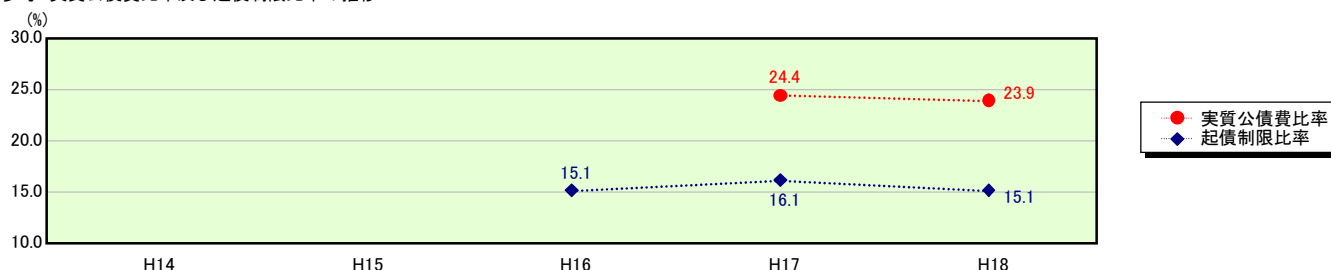
## 公債費及び公債費に準ずる費用の分析



### 公債費及び公債費に準ずる費用 (実質公債費比率の構成要素)

項目	当該団体決算額 (千円)	人口1人当たり決算額		
		当該団体 (円)	類似団体平均 (円)	対比 (%)
公債費充当一般財源等額 (繰上償還額及び満期一括償還地方債の元金に係る分を除く。)	2,873,826	181,819	66,510	173.4
満期一括償還地方債の一年当たりの元金償還金に相当するもの (年度割相当額) 等	-	-	-	-
公営企業債の償還の財源に充てたと認められる繰入金	798,567	50,523	13,756	267.3
一部事務組合等の起こした地方債に充てたと認められる補助金又は負担金に充当する一般財源等額	24,207	1,532	4,677	▲ 67.2
債務負担行為に基づく支出のうち公債費に準ずるものに充当する一般財源等額	41,933	2,653	3,119	▲ 14.9
一時借入金利子 (同一団体における会計間の現金運用に係る利子は除く)	6,542	414	17	2,335.3
▲地方債に係る元利償還金及び準元利償還金に要する経費として普通交付税の額の算定に用いる基準財政需要額に算入された額	▲ 2,614,681	▲ 165,423	▲ 46,314	257.2
合計	1,130,394	71,517	41,764	71.2

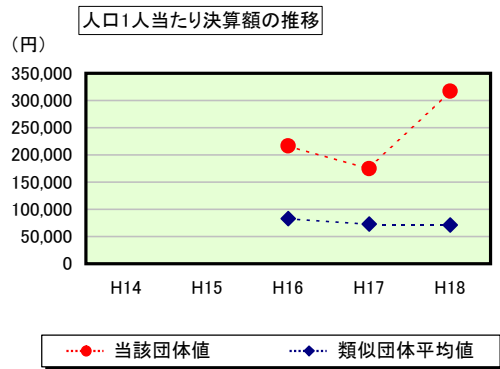
### ※参考 実質公債費比率及び起債制限比率の推移



# 歳出比較分析表(平成18年度普通会計決算)

島根県 奥出雲町

## 普通建設事業費の分析



## 普通建設事業費

	当該団体決算額 (千円)	人口1人当たり決算額				
		当該団体(円)	増減率(%) (A)	類似団体平均(円)	増減率(%) (B)	(A) - (B)
H14	-	-	-	-	-	-
うち単独分	-	-	-	-	-	-
H15	-	-	-	-	-	-
うち単独分	-	-	-	-	-	-
H16	3,526,873	216,718	-	82,781	-	-
うち単独分	1,818,793	111,761	-	52,738	-	-
H17	2,816,139	174,796	▲ 19.3	72,650	▲ 12.2	▲ 7.1
うち単独分	1,794,294	111,371	▲ 0.3	35,523	▲ 32.6	32.3
H18	5,012,412	317,121	81.4	70,966	▲ 2.3	83.7
うち単独分	2,166,149	137,046	23.1	39,164	10.2	12.9
過去5年間平均	3,785,141	236,212	31.1	75,466	▲ 7.3	38.4
うち単独分	1,926,412	120,059	11.4	42,475	▲ 11.2	22.6